

HAIA Ver.0.19 ユーザーズマニュアル

1. はじめに

HAIA は、複数の大規模言語モデル (LLM) をデスクトップ上で手軽に切り替えて利用できる AI アシスタントツールです。Ver.0.19 では、ユーザーインターフェースが刷新され、アプリ内でのシステムプロンプト（タスク）の編集・管理機能が大幅に強化されました。

● Ver.0.19 の主な変更点

- 画面のタブ化: 「テキスト生成」と「プロンプト管理」の2つのタブに機能が整理されました。
- プロンプト管理機能: アプリ内でタスクの新規作成、編集、削除、リネームが可能になりました。
- ファイル名自動生成: 保存時に「タスク名+日時」のファイル名を自動で提案するようになりました。
- セキュリティ強化: 共用 PC での利用を想定し、環境変数による API キー認証に対応しました。

2. 画面構成

本バージョンより、画面上部のタブで機能を切り替えます。

● [テキスト生成] タブ


従来のメイン画面です。AI モデルの選択、テキストの入力、AI による生成、音声合成などを行います。

● [プロンプト管理] タブ (新機能)

システムプロンプト（タスク）を編集・管理するための専用画面です。JSON ファイルを直接編集することなく、GUI 上で設定を変更できます。

3. 基本操作：テキスト生成

1. [テキスト生成] タブを選択します。
2. モデル選択: 利用したい AI モデルをプルダウンから選択します。
3. プリセット選択: 「翻訳」「要約」などのタスク（システムプロンプト）を選択します。
※リストはタスク名の昇順（辞書順）で表示されます。
4. テキスト入力:
直接入力するか、[📎 読込] ボタンでファイル（PDF, Word, テキスト等）を読み込みます。
5. 実行: [▶ テキスト生成] ボタン（または Ctrl + Enter）を押します。
6. 結果の保存:

-  保存 ボタンを押すと、ファイル保存ダイアログが開きます。
- 自動ファイル名: デフォルトで「タスク名_年月日_時刻」が入力された状態になるため、すぐに保存できます。

4. 新機能：プロンプト管理


これまでは `tasks.json` やテキストファイルを直接編集する必要がありましたが、本バージョンからはアプリ内で完結します。

4.1. 画面の説明

[プロンプト管理] タブを開くと、以下の構成になっています。

- 左側 (プロンプト一覧): 登録済みのタスク名がリスト表示されます。
- 右側 (編集エリア): 選択したタスクの詳細（名前、保存先、内容）を編集します。

4.2. プロンプトの編集・リネーム

1. 一覧から編集したいタスクを選択します。
 2. 内容の修正: 「プロンプト内容」のテキストエリアを修正します。
 3. タスク名の変更（リネーム）: 「タスク名(キー)」欄の文字を書き換えます。
 4. 保存: 右下の  変更を保存 を押します。
- 名前を変更していた場合、旧名のタスクが削除され、新名のタスクとして保存されます。

4.3. 新規プロンプトの追加

1. 左側の [+ 新規追加] ボタンを押します。
2. タスク名を入力します（例: U001 議事録作成）。
3. 保存形式の選択:
 - はい (外部ファイル): プロンプト本文を `.txt` ファイルとして独立させます。長文のプロンプトに適しています。
 - いいえ (JSON 直書き): `tasks.json` 内に直接記述します。短文の指示に適しています。
4. リストに追加されるので、内容を編集して保存してください。

4.4. 外部ファイルの参照先変更

プロンプトを外部ファイルで管理している場合、「保存先ファイル」欄にパスが表示されます。

- [...] ボタン: 参照ボタンを押すと、GUI でフォルダ移動してファイルを選択・指定できます。

4.5. 右クリックメニュー

各入力欄（タスク名、パス、内容）でマウスを右クリックすると、以下のメニューが利用できます。

- Cut / Copy / Paste

- Select All (全選択)

5. 高度な設定・セキュリティ

5.1. 環境変数による API キー利用 (共用 PC 向け)

実験室や共有 PC など、キー情報を PC 内に保存したくない場合、環境変数を利用して HAIA を起動できます。

1. PC 内にキーを保存せず、以下の環境変数を設定してアプリを起動します。
 - GEMINI_API_KEY
 - OPENAI_API_KEY
 - ANTHROPIC_API_KEY
 - OPENROUTER_API_KEY
2. アプリ内の「設定」メニューからキー登録を行わなくても、自動的にこれらの変数を読み込んで動作します (TTS 機能含む)。

5.2. キーの削除

PC 内に保存されたキーを削除したい場合は、メニューバーの [設定] > [〇〇 Key 削除] を実行してください。

6. 音声合成 (TTS)

Google Gemini の TTS 機能を使用した「自動配役読み上げ」機能です。

1. AI の回答 (または入力したテキスト) が出力欄にある状態で [🔊 自動配役&再生] を押します。
2. テキストの内容 (会話文か、地の文か) を AI が解析し、自動的に声色を割り当てて再生します。
3. [🎵 自動配役&保存] を押すと、音声ファイル (mp3/wav) として保存できます。ここでもファイル名は自動生成されます。

7. トラブルシューティング

Q. タスク名を変えたら元のタスクが消えた

A. 「リネーム」扱いとなるため、古い名前は削除され、新しい名前で保存されます。これは仕様です。

Q. 音声合成が動かない

A. Gemini API キーが必要です。メニューから登録するか、環境変数 GEMINI_API_KEY を確認してください。

Q. リストの並び順を変えたい

A. タスク名は自動的に昇順 (ABC 順/あいうえお順) でソートされます。「01_翻訳」「02_要約」のように番号をつけることで、好きな順序に並べることができます。